

10月21日（火）

おはようございます。先日も定期試験中に少しお話しましたが、ある同じ日に二つのことがありました。

ひとつは試験ということで、おそらくプレッシャーがかかっていたのだろう。誰かがトイレにいたずらをして、使えないようにした。

もう一人の生徒は、電車のなかで（あとで聞いたら知り合いだったらしいけれども）、ある人が嘔吐して苦しんでいて、他の人たちは嫌がってその車両から違う車両へと移っていた。彼は、自分の服が汚れて、またもしかしたらそのために試験に遅れるかもしれないのにその人の世話をしていた。知り合いだったからかもしれないが、きちんと世話をしていた。

自分もそういうふうにしたかったけども忙しかったという人もたくさんいただろう。でも彼だって忙しかったはずなのです、ほんとうに。

まったく同じ学校での、まったく同じ日の出来事ですが、二つの出来事は、二人の生徒の人生の延長戦上に大きな違いをもたらすのです。いつも私がお話していることの中に、「悪人の道」というのがありますよね。悪人の道というのは、自分は何も悪いことしようと思ってない。しかし自分のことで手いっぱい、他の人のことをかまう余裕がない。それで、結果的に悪人の道になるというのでした。

私の 80 歳になる母が言った。出世する人というのは親孝行な人が多いので、「親孝行な人が出世するのだろうか」と、こういうふうにならずに思ってきたけれども、しかしこのぐらいの年になって考え方が変わったと言うのですね。親孝行な人はもちろん出世するのですが、親孝行な人が出世するというよりは、自分のことで手いっぱいになってしまわないで、親の面倒をみる心の余裕がある人が、出世するのだと思うようになったと。

同じことを何度でも言いますが、なんかむしゃくしゃして面白くないというので物をつぶす人と、相手の人が困っているなと思って、手助けする人とは大いに違います。やはり、他の人が見ていて後で、あの世話をしていた彼はどうなっただろうかと、電話かけてくるぐらいですから、これはもうたいしたものなのです。おのずと生徒二人の、その人生の後の先というのに違いは必ず出てくるのです。

目先のことばかりにとらわれて行動するのではよくない。やはり、「自分の心」を、どういうふうに「育てていくか」について心がけなくてはなりません。この生徒はたいへん立派な生徒だと僕は思う。やはりこうやって心というのは育てていかななくてはなりません。

これはとてもいい話だと思いました。何度も言いますが、試験に遅れる可能性があった。嘔吐物で制服が汚れる可能性だってあった。他の多くの人が

車両を移っていたというくらいだった。そのなか、ひとりで世話をしていたという。これはなにも売名行為で行っているわけではない。近くで見ていた人が、自分も仕事で忙しかったから行ってしまったけれども、ずっと気になっていた。ほんとうは自分も同じように世話したかった。彼が、試験に遅れたのではないかと心配だったから学校に電話したと言う。この同じ学校で同じように試験を受けている人間です。その人の成績がいいか悪いかは知りませんが、その心ひとつで人生のあり方というのはまったく変わっていく。そういうことの先につまりそのことの延長線上に彼の人生があるのです、まちがいなく。

彼の場合は、人が見ているかどうかは考えなかった。たとえば、誰も見えないといい加減なことをするが、人が見ているからきちんととするというのは、他律的です。自立的な生き方ではない。自分で自分を律していない。他の人が見ていたら、他人の目があつたらきちんとする。他人の目がなかったらいい加減なことをする。こういう人間はいつでもそんなことをするのだ。片方の人は、別に誰に言われたわけではない。知り合いだったというけれども、誰に言われたわけではない。やはり自律的であるというのは、とても大切なことです。今後のさまざまなことは、同じ人生の延長戦上に必ず起こるのです。その延長線上に人生はあるということを、よく分かっておかななくてはなりません。

自分を自分で律していくのです。目先のたった一日先はそうでもないかもしれないが、今の自分の心のありようの積み上げの先に、結果として将来の自分があるのです。それをよく分かっておかななくてはなりません。そういうふうにして、自分の心を上手に育てていくのです。それこそが福の神のコースです。今回僕は大変いい話だと思いました。そこで今日、もう一度話しておこうと思いました。福の神のコースで行こうと思ったら、人が見ているときだけきちんとするというのではない。自分の心で自分の心をじゅうぶんに育てていく。心というものはわがままだから、あちこち向いたりするけれども、自分の心をどういうふうに上手に育てていくか、そういうことの先に自分の人生は必ずある。だから、電車のなかで人助けができるような人間は、必ずその先に福の神のコースがあるのです、間違いなく。

ひとつですね、自分の心を上手に育てていくように、心がけて欲しいなと思います。今朝の話はこれで終わります。

(学校長)